



2022年8月31日

各 位

会社名 株式会社データ・アプリケーション
代表者名 代表取締役社長執行役員 安原 武志
(コード番号：3848)

問合せ先 取締役執行役員経営企画管理本部長 金子 貴昭
(電話：03-6370-0909)

2023年3月期第1四半期決算 質疑応答集

この質疑応答集は、2022年8月8日(月)の2023年3月期第1四半期決算発表以降において、株主・投資家の皆様からのお問い合わせおよび1on1ミーティングなどにていただいた主なご質問をまとめたものです。ご理解を賜る事を目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

【業績について】

Q. 2023年3月期第1四半期決算の概況・全体感について教えてください。

A. 前年同期比で増収増益しており、概ね計画通り進捗しています。サブスクリプションが伸長し、EDI需要も堅調でした。今後も特にACMS ApexにRACCOONフル機能版を搭載したアドバンスドエディション※のサブスクリプションでの売上拡販を推進してまいります。

※詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.dal.co.jp/pressrel/20220323.html>

Q. リカーリング売り上げの全体感について教えてください。

A. リカーリング売り上げ比率が総売上高の約8割を占めており、前年同期比で6%伸長しています。メンテナンス売り上げ比率が安定的に推移し、サブスクリプション売り上げ比率も伸長しています。

Q. リカーリング売り上げの製品別ブレイクダウンを教えてください。

A. 戦略製品であるACMS ApexとRACCOONの売上構成比率は伸長しています。その他製品の売り上げも堅調に推移しています。

Q.お客様がサブスクリプションよりパッケージ（売り切り）を選択する場合、どのような理由があるのでしょうか。

A.、長期的なトータルコストから売り切りを選択するお客様もいらっしゃいます。弊社としては費用面のみならず手厚いサポートなど、サブスクリプションならではのメリットを訴求してまいります。

【事業について】

Q.2023年3月期連結業績見通しについて、減益予想ですがどういった投資を考えていますか。

新規事業創出、Web-EDI、組織体制強化、アフターコロナによる活動再開のための投資を予定しています。具体的には、今秋に予定している Web-EDI 製品「ACMS WebFramer」の機能強化、新規事業創出のための研究開発費、人員の増強などへの投資です。

Q. 中期経営計画達成に向けたアクションプランの進捗について教えてください。

A.全体として推進中ですが、特に「DXでの新規事業の創出」については、販売時期は未定ですがプロトタイプを作成、市場ニーズなどを踏まえ評価中です。「社員のスキルアップ」については e-learning 研修の導入など環境整備をしています。

Q. テクノスジャパンとの協業の進捗状況を教えてください。

A. お互いの強みを生かしマーケティング分科会による共同プロモーションや、営業分科会など行い、定量的な結果につながるよう全社一丸となり邁進しています。

【市場環境について】

Q.マクロの状況・施策など期初想定していた点と乖離があった点を教えてください。

A. コロナ禍が長期化しているものの市場環境としては、SaaS 市場が伸長しており、マクロ的な市場環境は良好といえます。

【社内体制について】

Q.中期経営計画の達成に向けたアクションプランのキーワード「社員のスキルアップ」について、具体的に教えてください。

A.、社会人としての基礎知識向上、管理職としての基礎知識向上を目的として階層別にコンプライアンス研修や情報セキュリティ研修、メンタルヘルス研修など e-learning の実施による学習機会の提供など学習しやすい環境を提供し、スキルアップを促進しています。

【株式会社データ・アプリケーション (DAL) について】 (<https://www.dal.co.jp/>)

DAL は、1992 年に UNIX 向けの製品をリリースして以来、EDI (電子データ交換) を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS (Advanced Communication Management System) シリーズ」を提供してきました。「ACMS シリーズ」は、国内の EDI パッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに 2,600 社 13,500 サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

<本件についてのお問い合わせ先>

経営企画管理本部
E-Mail : ir@dal.co.jp
Tel : 03-6370-0909

※現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止並びに働き方改革の観点から、在宅勤務を中心としたリモートワーク推奨のため、お電話でのお問い合わせの場合、折り返しのお電話になりますことをご了承下さい。

※当資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。また、会社の業績に影響を与え得る事項の詳細内容につきましては、決算短信の「事業等のリスク」をご参照下さい。しかしながら、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意下さい。

※DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E²X, WebFramer, RACCOON, OCRtran は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標ならびに登録商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

 https://www.dal.co.jp/ 	エンタープライズ・データ連携基盤  	データハンドリングプラットフォーム  	投資家向けIR情報は こちらをご覧ください。 
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------